平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場会社名　株式会社 アドテック　　上場取引所　東
コード番号　6840　URL　http://www.adtec.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小野　鉄平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 五十嵐　英　TEL 03-5427-6901

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日　配当支払開始予定日　未定
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	405	—	△19	—	△20	—	△20	—
25年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△21百万円　(—%)　25年3月期第1四半期　—百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△2.46	—
25年3月期第1四半期	—	—

(注)平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	1,184	965	81.6	114.33
25年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　965百万円　25年3月期　—百万円

(注)平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

平成26年3月期当第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しており、これに伴い、平成26年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましてはただいま策定中であります。
つきましては平成26年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想が確定次第速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
（注）詳細は添付資料P.2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	8,448,484 株	25年3月期	10,266,720 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	300 株	25年3月期	1,818,536 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	8,448,184 株	25年3月期1Q	9,917,206 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、平成26年３月期第１四半期より連結決算へ移行いたしました。
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第１四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。なお、平成25年５月30日に当社100％出資で設立いたしました「株式会社エッジクルー」を当第１四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月よりのアベノミクス効果により株価を中心に景気停滞から回復しつつあるものの、社会全体が景気回復を実感できるまでには至らず、引き続き先行き不透明な状況の中推移しました。

こうした状況の中、メモリモジュール製品では主要原材料でありますDRAM価格の需要増による価格上昇等を受けて値上げ交渉を行い、フラッシュメモリ製品では車載関連OEM案件が終息となり、またその他製品群につきましては薄利製品の取扱いを終息した結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は405百万円となりました。

売上総利益につきましては43百万円となりました。販売費及び一般管理費は63百万円となり、営業損失は19百万円、経常損失は20百万円、四半期純損失は20百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は1,124百万円となりました。主な内訳は現金及び預金が632百万円、受取手形及び売掛金が247百万円、棚卸資産が152百万円、その他流動資産が92百万円であります。

（固定資産）

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は59百万円となりました。主な内訳は有形固定資産が18百万円、無形固定資産が22百万円、投資その他の資産が18百万円であります。

（流動負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は172百万円となりました。主な内訳は買掛金が44百万円、短期借入金が100百万円、その他流動負債が28百万円であります。

（固定負債）

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は45百万円となりました。主な内訳は退職給付引当金が18百万円、資産除去債務が0.6百万円、その他固定負債が26百万円であります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は965百万円となりました。主な内訳は資本金が700百万円、資本剰余金が297百万円、利益剰余金が△31百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第１四半期連結会計期間より連結決算を開始いたしました。これに伴い、平成26年３月期第２四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましてはただいま策定中であります。

つきましては平成26年３月期第２四半期累計期間及び通期の連結業績予想が確定次第速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第１四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基準として合理的な方法により算出する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	632,862
受取手形及び売掛金	247,094
商品及び製品	82,007
仕掛品	4,112
原材料及び貯蔵品	66,404
その他	93,095
貸倒引当金	△792
流動資産合計	1,124,784
固定資産	
有形固定資産	18,436
無形固定資産	
のれん	14,750
その他	7,888
無形固定資産合計	22,638
投資その他の資産	
その他	88,267
貸倒引当金	△69,907
投資その他の資産合計	18,360
固定資産合計	59,436
資産合計	1,184,221
負債の部	
流動負債	
買掛金	44,775
短期借入金	100,000
未払法人税等	1,398
賞与引当金	1,299
その他	25,317
流動負債合計	172,789
固定負債	
退職給付引当金	18,769
資産除去債務	668
その他	26,104
固定負債合計	45,541
負債合計	218,331

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部	
株主資本	
資本金	700,000
資本剰余金	297,735
利益剰余金	△31,978
自己株式	△24
株主資本合計	965,732
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	156
その他の包括利益累計額合計	156
純資産合計	965,889
負債純資産合計	1,184,221

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	405,840
売上原価	362,296
売上総利益	43,543
販売費及び一般管理費	63,243
営業損失（△）	△19,699
営業外収益	
受取利息	12
受取配当金	254
雑収入	339
営業外収益合計	606
営業外費用	
支払利息	138
為替差損	813
営業外費用合計	952
経常損失（△）	△20,045
特別利益	
貸倒引当金戻入額	50
特別利益合計	50
税金等調整前四半期純損失（△）	△19,995
法人税、住民税及び事業税	897
法人税等調整額	△93
法人税等合計	804
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,799
四半期純損失（△）	△20,799

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,799
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△198
繰延ヘッジ損益	△45
その他の包括利益合計	△243
四半期包括利益	△21,042
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,042
少数株主に係る四半期包括利益	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

平成25年４月１日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、平成25年４月19日付けで実行いたしました。この結果、当第１四半期累計期間において、自己株式と資本剰余金がともに244,121千円減少しております。

自己株式の消却の内容

（１）消却する株式の種類 当社普通株式

（２）消却する株式数 1,818,236株

（３）消却後の発行済株式総数 8,448,484株

（消却前発行済株式総数に対する割合 17.71％）

（４）消却日 平成25年４月19日